

派遣現職教員メールマガジン

contents

- ◇◆◇ はじめに ◇◆◇
- ◇◆◇ 活動紹介 ◇◆◇
- ◇◆◇ ホームページのリニューアル ◇◆◇
- ◇◆◇ 平成21年度教員採用試験の特別選考について ◇◆◇
- ◇◆◇ 渡辺美穂さんからのメール ◇◆◇
- ◇◆◇ メールマガジン編集担当者からのお願い ◇◆◇

◇◆◇ はじめに ◇◆◇

本日つくばはどんよりとした曇り空です。昨日からの雨はあがったのですが肌寒いままです。メールマガジンの原稿をタベ（5月29日）仕上げた後に中国に派遣されている青年海外協力隊の人がいることに初めて気がつきまして本日JICA広報部に連絡を取りました。中国派遣の協力隊63名の安全は確認されており地震の被害を受けた地域の隊員は北京に退避しているということでした。

渡辺美穂さん（19年度、小学校教諭、広西自治区柳州）からメールが2通届きましたのでご覧下さい。

◇◆◇ 活動紹介 ◇◆◇

河地洋明先生が今年8月の広域研修（ウガンダ）に向けて頑張ってます。資料をいただきましたのでホームページでご覧下さい。

→ <http://www.criced.tsukuba.ac.jp/jocv/activity/index.html>

◇◆◇ 平成21年度教員採用試験の特別選考について ◇◆◇

青年海外協力隊経験を特別選考の条件にしている教育委員会を調べてみました。

都道府県・政令指定都市教育委員会64中

都道府県教育委員会 8/47
政令指定都市 7/17

15教育委員会が特別選考制度を実施しているのを確認しました。

特別選考の例

富山県/神奈川県/横浜市/京都市/神戸市：
1次の教養を免除し代えて論文
長野県：1次の教養を免除し面接を複数回実施
愛知県：数・理・工〔高〕志願者については教員普通免許状を有していなくても受験可
兵庫県：参考にする
愛媛県：1次試験に100点加点する
神戸市：特例措置選考として50歳未満まで受験可
福井県：1次試験を免除

結構多い数ですね。特に政令指定都市では1/3以上が採用しています。ただし英語能力を特別選考の条件にしている教育委員会はもっと多いです。九州では特別選考は設けていないようでした。

◇◆◇ ホームページのリニューアル ◇◆◇

①派遣現職教員支援のホームページのリンク集を公開します。

→ <http://www.criced.tsukuba.ac.jp/jocv/link.html>

リンク集として実用的なものをまとめました。
メールで了承の取れたものから掲載していますので
順次付け足していきます。

リンク集作成を通して感じたことは、
地域の国際化や共生社会への動きが地方自治体などで
非常に目立つことです。もちろんNPO法人も活発に活動
しています。それぞれ地域コミュニティに多くの外国籍
の人が入って生活しており、それらの人々といかに付き
合うかということで非常に切実な状況を抱えているよう
です。また地域ごとに異なる課題と対応の特徴があるよ
うです。これから市町村の国際交流協会の活動例を取り
上げてみようと思っています。

こうした地域の取り組みは国際理解教育で利用できな
いでしょうか？（すでにそういうことをやってる場合は
すみません）

- ①自分たちの地域の国際化の特徴を知る、または活動
している人から情報を得る、身近な問題として理解する
- ②自分たちの地域にあわせた取り上げ方を考える、
- ③活用できる人的・物的サポートなどをどんどん取り
入れて利用する、（ホームページからできるだけ情報
提供します）

国際理解教育の授業を組み立てるのはそう簡単なこと
ではないと思いますが、残念ながら（？）私たちは授業
をする立場ではないので熱い応援（？）だけさせてもら
います。

- ②「日本の教育制度と教育実践－研修のためのヴィジュアル教材」の
ホームページをリニューアルしました。

→ <http://www.criced.tsukuba.ac.jp/keiei/>

◇◆◇ 渡辺美穂さんからのメール ◇◆◇

2008/05/29 21:03

私の赴任先は広西自治区柳州です。
幸いにもここでは揺れはさほどありませんでした。

四川省のほうは大変なことになっています。
また、多くの学校が崩壊して
たくさんの児童生徒が犠牲になりました。

最近は減りましたが
先週まではテレビで
24時間体勢で
地震の報道をしていました。

中国人の地震に関する関心は非常に高いです。
ここでもそうですが、
きつとどこの町もそうだと思いますが
チャリティーや応援の催しをやって

被災地の人たちを勇気付けようという
中国人の熱気が伝わってきます。

被災地ではもう怪我人の収容ができないくらい
病院がパンク状態なので
柳州をふくめ
各地に怪我人が輸送されて
手当てを受けています。
市内の隊員がいる病院にも運ばれてきました。

周囲でほかの建物は崩れていないのに
学校だけが崩壊した
そこから欠陥工事だったのではないか
なんていう声が上がっており
政府が調査中です。

でもそんな声が上がることからも
経済だけではなく
社会的な発達も見ることができました。

157 2008/05/30 12:54

158

159 中国の多くの人は道でも公園でも

160 ごみを投げ捨てます。

161 掃除の人がたくさんいるので

162 何時間かおきに掃除されて

163 街はまたすぐに元通りになるんですが

164 日本人にはこの習慣はなかなかありません。

165

166 ところが被災地を応援するイベントに集まった観客は

167 (青年の会が主催していたので若者が多かったのですけれど)

168 イベントが終わると自分のごみ

169 さらには近くに落ちているごみも拾って持ち帰りました。

170

171 日本に暮らしている皆さんにはイメージがわからないと思いますが

172 私はすごく感動しました。

173

174 人を助けようとして集まっている人たちは

175 そういう気配り心配りもしようって

176 気持ちになるんだなとうれしかったです。

177

178 経済が発展する→暮らしが豊かになる→他人にも気配りができる

179 こんなサイクルがあるのかなと思います。

180

181 (以上)

182

183

184 ◇◆◇ 担当者からのお願い

185

186 今回初めて任地の先生の活動を紹介しました。

187 何回かメールを交換しているうちに他の方々にも

188 是非知っていただきたくてホームページに載せる

189 ことにしました。こういうお手伝いはいくらでもでき

190 ますから、ここではこんなことしてます、あそこで

191 はあんなこともやっていますなんて情報をお待ちし

192 ています。

193

194 最後のメールは私自身にとって今の協力隊の

195 活動を知るだけでなく、自分はあの頃一つの社会

196 の変化を見ようとしてたんだなという経験を思い

197 出しました。ということでいろんな情報や経験を

198 お聞きしたいと思います。ということでこちらの

199 情報もお待ちしております。

200

201

202

203 * * * * *

204 鎌田 亮一 (Ryoichi KAMADA)

205 kamada@criced.tsukuba.ac.jp

206 (メールマガジン担当)

207 筑波大学教育開発国際協力研究センター

208 〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

209 TEL/Fax 029-853-6573

210 * * * * *